



イマドキの カラオケルーム の楽しみ方

「カラオケルーム」といえば、グループで部屋を利用し順番に歌って楽しむシーンを思い浮かべる人が多いと思いますが、最近は別の楽しみ方もあるようです。盛岡市内のカラオケ専門店『ビッグエコー盛岡大通店』店長・大黒谷匠さんにお話をうかがいました。

DVD鑑賞、
楽器演奏の
練習もできる!



店の備え付け、あるいは、貸し出しのプレーヤーで、DVDやブルーレイを鑑賞できます

♪ 歌わなくてもOK♪

本来「カラオケルーム=歌う部屋」ですが、今は多くの店舗で、歌以外の利用もできるようになっています。

DVDやブルーレイの鑑賞もその一つ。店がプレーヤーを貸してくれるので、お客様はディスクを持って行くだけで、好きな映像を迫力ある音量で鑑賞できます。大きなモニターやプロジェクターがある部屋を利用すれば、大画面で楽しむことも可能です。

また、勉強したり、他の利用客に迷惑がかからない範囲で楽器演奏の練習をすることもOK。

さらに、同店ではフードメニューの品ぞろえに力を入れていることもあって、「女子会ランチ」や家族の夕食の場として利用されることもあるそうです。

♪「一人カラオケ」が定着♪

ここ数年、一人でカラオケルームで歌う「一人カラオケ」を楽しむ人が増えています。同店では、昼間は来店客の4割が、夜は1~2割が「一人客」で、その多くが、歌の練習やストレス解消を目的に

「一人カラオケ」を楽しんでいます。しかもその年齢層が、10代からシニア世代までと幅広い点も最近の特徴です。

大黒谷さんは、「店のスタッフもお一人さまに慣れていますので、恥ずかしがらずに気軽に利用していただきたいですね」と話します。



Foodmenu! ☆☆

最近のカラオケ店の
フードメニューは充
実しており、食事中
心の利用客も少な
くありません



「コンセプトルーム」の種類は店舗によってさまざま。写真は同店の女性向け『エレガントルーム』(左)と、壁2面に大きなプロジェクターが設置された『デュアルプロジェクタールーム』



♪ 機器・システムが「進化」♪

機器やシステム、部屋などの「進化」も、カラオケの楽しみ方を広げています。

例えば、かつての採点システムはリズム中心の評価でしたが、最新のものは音程や強弱、ビブラートなどの技術も評価対象となり、採点が精密になったとのこと。そのため「競う楽しみ」が増し、グループ客で利用するケースが増えています。

また、さまざまなテーマの「コンセプトルーム」が登場しているので、気分や目的に応じて使い分けることができる点も魅力。同店の場合は、女性向けの『エレガントルーム』や、壁2面にプロジェクターを設置して臨場感あふれる映像を楽しめる『デュアルプロジェクタールーム』などがあり、「居心地が良い」「ライブ会場で歌っている感覚を楽しめる」と人気です。

さらに店舗によっては、導入しているシステムを利用して、自分の歌を録音したり歌っている様子を録画することが可能。しかも、登録会員が録音・録画したデータを使って、「バーチャルデュエット」を楽しむこともできます。こうした機器やシステムを使い、自分だけの楽しみ方を見つけてみてはいかがでしょう。



画面に音程バーなどが表示される、最新の「精密採点システム」。グループで「のどじまん大会」「歌合戦」などを楽しめます

『DAM★とも動画／録音』のシステムを導入している同店で会員登録(無料)をすると、自分の歌の録音や歌っているシーンの録画が可能。また、登録会員の録音・録画データ(画面右)を使って、ツインボーカルやデュエットの曲を歌うこともできます



取材協力／ビッグエコー盛岡大通店
住所／盛岡市大通1-10-15 モリタビル1F
電話／019-681-7090

※DVD・ブルーレイのプレーヤーの貸出しや各種「コンセプトルーム」の料金設定・予約システムについては、店舗によって異なりますので、利用時に確認してください。